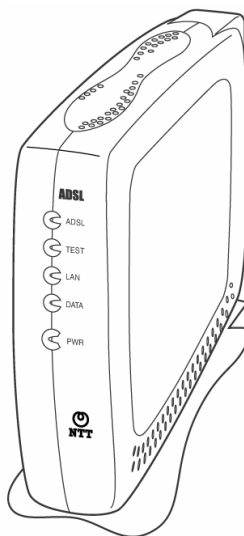


ADSLモデム-MNⅡ

取扱説明書

このたびは、ADSLモデム-MNⅡをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



ご使用にあたってのお願い

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用する場合、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっております。海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

- Windows® は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Windows® 98 Second Edition は、Microsoft® Windows® 98 operating system Second Edition の略です。
- Windows® 95 は、Microsoft® Windows® 95 operating system の略です。
- Netscape®, Netscape Navigator® および Netscape® Communicator は、米国 Netscape® Communications Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh®, Mac®, Mac® OS は、米国 Apple® Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- JavaScript® は Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

2 ご使用にあたってのお願い




安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書では、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。
- 万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

警告

- 本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- 異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- 差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因になります。
- 付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

警告

- 電源コードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、電源アダプタを電源コンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源コンセントから電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- ぬれた手で本商品を操作しないでください。感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

警告

- 本商品を移動させる場合は、電源アダプタを電源コンセントから抜き、電話機コードを差し込み口から抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。
- 電源アダプタを電源コンセント（AC100V）に差し込むときは、確実に差し込んでください。電源アダプタの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、電源アダプタと電源コンセントの間にほこりがたまりやすいので半年か1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

お使いになる前に(設置環境)

- 直射日光のあたるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がリ、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上にものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を横置きにしないでください。
- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

お使用のとき

- お近くに雷が発生したときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

- 本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の周囲約5cm以内には、紙などの燃えやすいものを置かないでください。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
次のような使い方はしないでください。
じゅうたんや布団の上に置く。
テーブルクロスなどをかける。
本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
さかさまに置く。
- 長期間ご使用にならないときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいる家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

STOP お願い

取り扱いについて

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

置き場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

STOP お願い

- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなることあります。

お使いのとき

- 本商品プラスチック部品の一部に、光のぐあいによってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。
- 本商品をご使用中、電源アダプタを触ると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してお使いください。

目次

ご使用にあたってのお願い	2
安全にお使いになるために必ずお読みください	3
目次	8

1. はじめに	9
1. 1 ADSLに関するご注意	9
1. 2 パソコンのLANポートについて	10
1. 3 Webブラウザの環境について	10
1. 4 この取扱説明書の構成	11
1. 5 本商品の概要	12

2. お使いになる前に	13
2. 1 セットを確認してください	13
2. 2 各部の名称／機能	14

3. 設置・接続・設定	16
3. 1 設置・接続の流れ	16
3. 2 設置する	17
3. 3 回線接続	18
3. 4 パソコンの設定	21

4. インターネットへの接続	22
4. 1 動作の確認	22
4. 2 インターネットに接続する	23

5. 本商品の機能について	24
5. 1 パソコンのネットワークの設定	24
5. 2 IPアドレスの確認	30
5. 3 機能説明	31

6. 付録	47
6. 1 故障かなと思ったら	47
6. 2 仕様一覧	49
6. 3 保守サービスのご案内	51

1. はじめに

1. 1 ADSLに関するご注意

本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

- ADSLのサービス提供地域であっても、設備、回線等の都合により本商品をご利用できない場合があります。
- 遠隔検針(ノーリング通信サービス)や警備保障、回線自動選択装置(ACR)等の電話回線を使用したサービスを利用されている場合、それらのサービスに支障をきたす場合があります。
- ADSL区間の距離や設備状況、他の回線からの影響、お客様宅内で接続されている通信設備(ACR等)の影響により、最大通信速度が得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- ADSLによるインターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入及び情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。
- ADSLによるインターネット常時接続のパソコン設定については、フレッツ接続ツールセットアップガイド等をご覧ください。
- 本商品は東日本電信電話株式会社または西日本電信電話株式会社が提供するフレッツ・ADSLサービス用の装置であり、他の事業者様が提供するADSLサービスにはご利用できません。

1. 2 パソコンのLANポートについて

本商品と接続する端末機器（パソコンなど）には、LANポート（100BASE-TXまたは10BASE-T）が必要です。お使いのパソコンなどにLANポートが無い場合は、100BASE-TX/10BASE-T対応のLANボードまたはLANカードをあらかじめご準備のうえ、パソコンに取り付けてください。

取り付け後は、LANボード／カードの取扱説明書に従って正しく動作することを確認してください。

LANボード／カードの詳細につきましては、各パソコンメーカーもしくは販売店にお問い合わせいただけますようお願いいたします。

1. 3 Webブラウザの環境について

本商品は、設定しなくてもインターネット接続することができます。本商品の設定の変更や確認をする場合はWebブラウザで設定を行います。

- Webブラウザは、下記のバージョンに対応しています。

<Windows® XP/2000/Me/98/95の場合>

- ・Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応
- ・Netscape Navigator® Ver.6.1以上に対応

<Macintosh® X/9.x/8.xの場合>

- ・Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応
- ・Netscape Navigator® Ver.6.0以上に対応

- 説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやお使いのOSバージョンによって異なります。
- お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。
- 回線の状況や設定によっては、設定内容はWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。

10 はじめに

1.4 この取扱説明書の構成

■ はじめに

ご使用になる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

■ お使いになる前に

付属品などの確認、各部の名称を説明しています。

■ 設置・接続・設定

本商品の設置と接続方法について説明しています。

■ インターネットへの接続

本商品の動作の確認とインターネットへの接続について説明しています。

■ 本商品の機能について

本商品の機能について説明しています。

■ 付録

・『故障かなと思ったら』

本商品の運用上、トラブルが発生した場合の対処方法を説明しています。

・『仕様一覧』

本商品の仕様を示しています。

・『保守サービスのご案内』

保証書、保守サービスについて説明しています。

本商品を使用して、インターネットに接続するまでの流れは、下記ようになります。

付属品の確認をします

『セットを確認してください』（本書 p13）



取りつけます

『設置・接続の流れ』（本書 p16）



パソコンの設定を行います

『パソコンの設定』（本書 p21）



動作の確認を行い、インターネットに接続します

『動作の確認』（本書 p22）

1.5 本商品の概要

本商品は、メタリック回線を使用することにより、高速なインターネット接続を可能とする ADSL モデムです。当社が提供する、フレッツ・ADSL サービスに対応しています。

LAN 側インタフェースとして LAN(100BASE-TX/10BASE-T)ポートを 1 ポート、WAN 側インタフェースとして ADSL 回線ポートを 1 ポート搭載し、これらのポート間でデータ(IP トラフィック)を中継します。

2. お使いになる前に

2.1 セットを確認してください

■ 本体

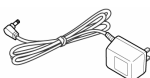


ADSL モデム-MN II 1台



スタンド 1台

■ 付属品



電源アダプタ 1個



電話機コード 1本
(長さ:約 2m)



LAN ケーブル 1本
(長さ:約 2m)



取扱説明書(本書) 1部



保証書 1部

(レンタルの場合は付属されていません。)

※アース線は付属されていません。

● スプリッタセットの場合、以下のものが付属しております。



ADSL スプリッタ 1個



電話機コード 1本(長さ:約 20 cm)

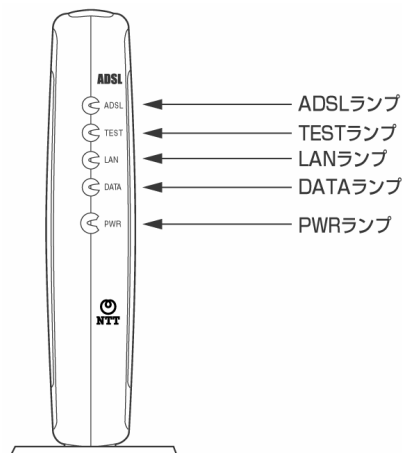
● セットに足りないものがあつたり、取扱説明書(本書)に乱丁・落丁があつた場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

2. 2 各部の名称／機能

前面

ADSLモデム-MNⅡ 本体前面各部の名称および機能を説明します。

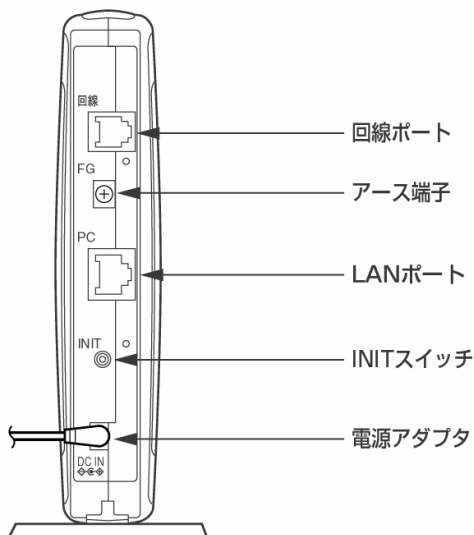
名称	機能説明
ADSLランプ (緑色)	点灯: ADSL回線のリンクが確立しています。 点滅: ADSL回線のリンクが確立していません。 遅い点滅(約0.4秒間隔)－ADSL回線信号の検出待ちです。 速い点滅(約0.2秒間隔)－ADSL回線がトレーニング中です。
TEST ランプ (緑色)	点灯: セルフテストを実行中です。 消灯: 通常動作中です。
LAN ランプ (緑色)	点灯: LANインタフェースのリンクが確立しています。 消灯: LANインタフェースのリンクが確立していません。
DATA ランプ (緑色)	点灯: LANインタフェースでデータの送受信をしています。 消灯: LANインタフェースでデータの送受信をしていません。
PWR ランプ (緑色)	点灯: 電源が投入されています。 消灯: 電源が切れています。



背面

ADSLモデム-MNⅡ 本体背面各部の名称および機能を説明します。

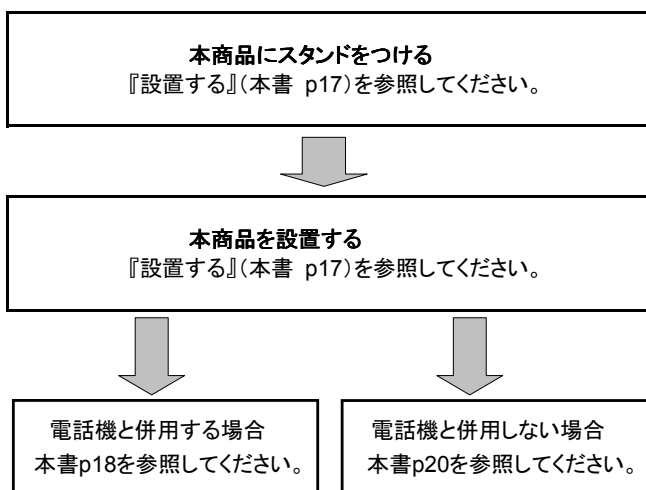
名称	表示	機能説明	備考
回線ポート	回線	電話機コードを使用してADSL回線と接続するためのポートです。	6ピンモジュラージャック
アース端子	FG	アース線を接続するための端子です。	ネジ径は4.0mm
LANポート	PC	LANケーブルを使用してパソコンと接続するためのポートです。	8ピンモジュラージャック
INITスイッチ	INIT	設定を初期化するために使用するスイッチです。	
電源アダプタ	DC IN	電源アダプタのコードを差し込みます。	



3. 設置・接続・設定

3. 1 設置・接続の流れ

本商品の設置の仕方から、本商品を電話機やADSLスプリッタと接続するまでの流れを説明します。

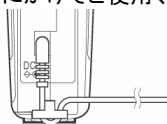


- ADSL回線で電話機(またはFAX)を併用するには、ADSLスプリッタが必要です。
スプリッタセットの場合は、付属のADSLスプリッタをご使用ください。

3.2 設置する

本商品に電源アダプタのコネクタを差し込む

本商品の電源アダプタ端子(DC IN)に、電源アダプタのコネクタを差し込んでください。接続したコードは、フックにかけてご使用ください。



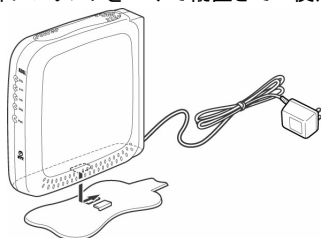
警告

付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。

※ この時電源アダプタはコンセントに差し込まないでください。

スタンドをつける

図のように、本商品本体にスタンドをつけて縦置きでご使用ください。

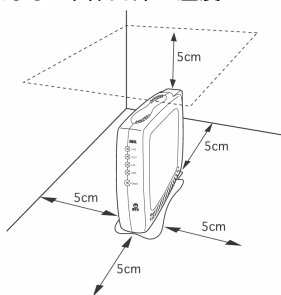


注意

本商品は横置きでの使用はできません。

本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁などの物がない場所に設置してください。換気が悪くなると本体内部の温度が上がり、故障の原因になります。



注意

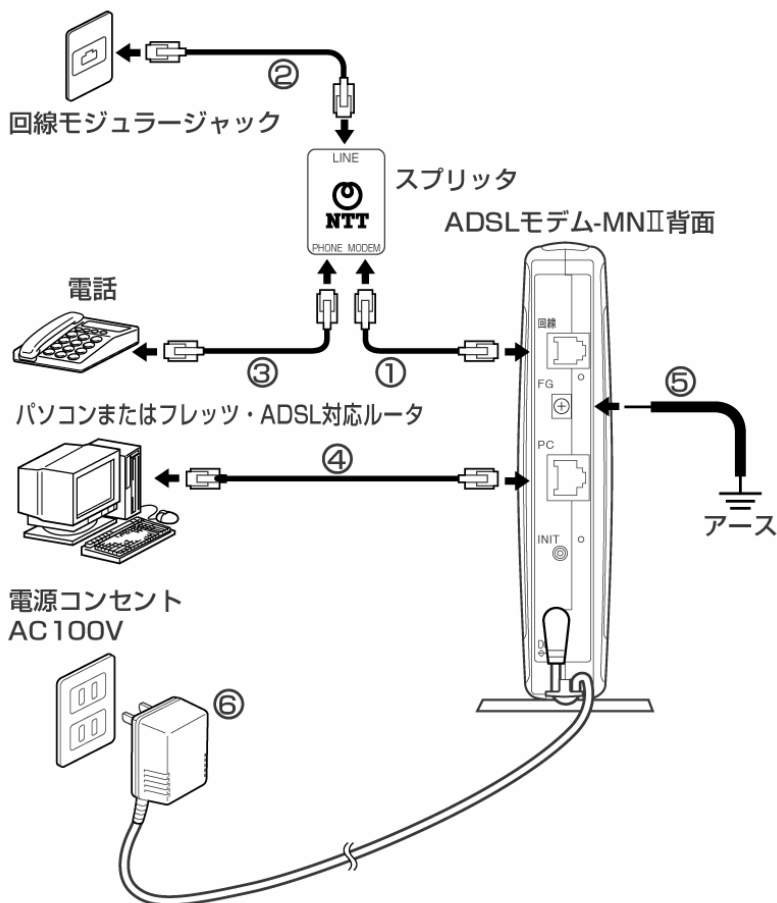
喚起が悪くなると本体内部の温度が上がり、故障の原因になります。

- 冷蔵庫やTV等、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。ADSL回線が切れたり、十分な速度が出ないことがあります。

3.3 回線接続

接続の手順

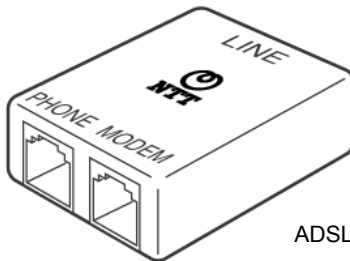
■ 電話機と併用する場合



- ① 本商品に付属の電話機コード(2m)を使用して、
本商品(回線ポート)とADSLスプリッタ(MODEMポート)をつないでください。
- ② 本商品に付属の電話機コード(20cm)※を使用して、
ADSLスプリッタ(LINEポート)と回線モジュージャックをつないでください。
- ③ 現在電話機またはFAXに接続されている電話機コードを使用して、
電話機とADSLスプリッタ(PHONEポート)をつないでください。
- ④ 本商品に付属のLANケーブルを使用して、
本商品(LANポート)とパソコンまたはフレッツ・ADSL対応ルータをつないでください。
- ⑤ アース線を使用して、本商品(アース端子)をグラウンド(壁や電源コンセントの
アース端子等)につないでください。
アース線は付属していませんので、あらかじめご用意ください。
- ⑥ 電源アダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込んでください。

※ スプリッタセットの場合のみ付属されています。
スプリッタセットでない場合はADSLスプリッタに付属の電話機コードをご使用
ください。

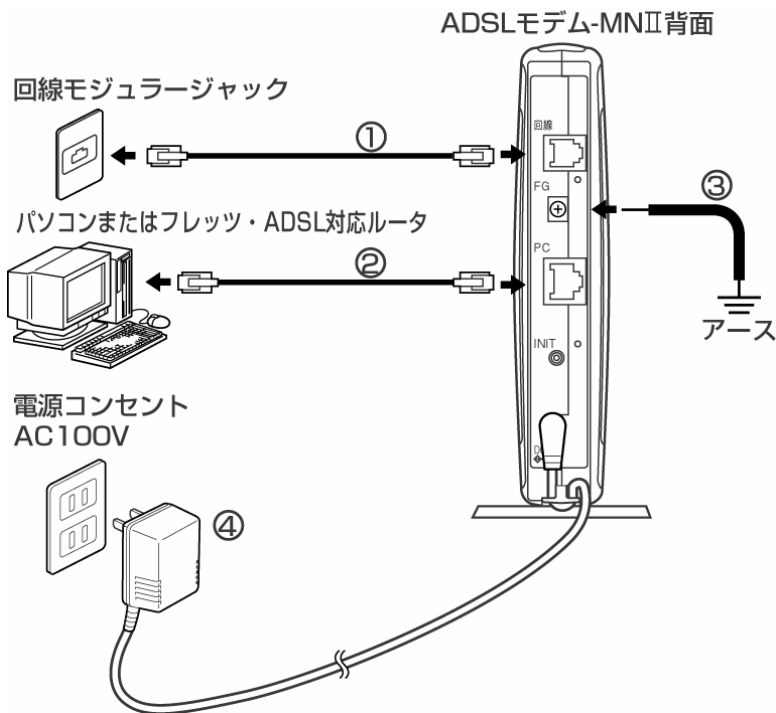
- 接続図は一例です。使用する機器や設置する場所などの状況によって、異なる
場合があります。
- スプリッタは、当社指定のADSLスプリッタを使用してください。それ以外のスプリ
ッタを使用した場合、正常に動作しないことがあります。



ADSL スプリッタ

■電話機と併用しない場合

この場合、今までご使用していた電話機またはFAXなどの併用はできません。



- ① 本商品に付属の電話機コード(2m)を使用して、本商品(回線ポート)と回線モジュージャックをつないでください。
- ② 本商品に付属のLANケーブルを使用して、本商品(LANポート)とパソコンまたはフレッツ・ADSL対応ルータをつないでください。
- ③ アース線を使用して、本商品(アース端子)をグラウンド(壁や電源コンセントのアース端子等)につないでください。アース線は付属していませんので、あらかじめご用意ください。
- ④ 電源アダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込んでください。

● 接続図は一例です。使用する機器や設置する場所などの状況によって、異なる場合があります。

20 設置・接続・設定

3. 4 パソコンの設定

ADSLによるインターネット常時接続のパソコン設定については、フレッツ接続ツールセットアップガイド等をご覧ください。

※本商品に「フレッツ接続ツールセットアップガイド」は同梱されていません。

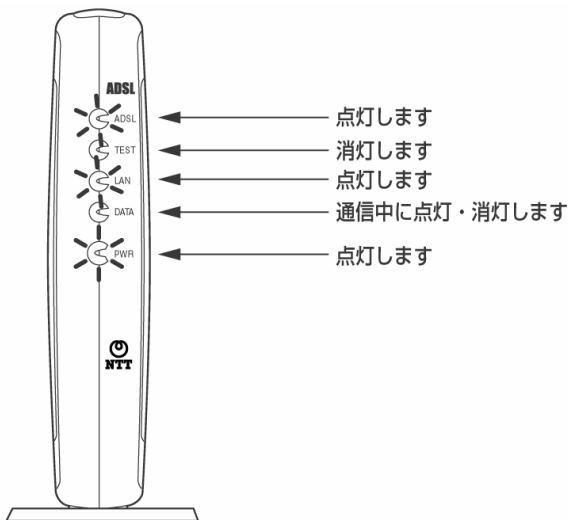
4.

インターネットへの接続

4.1 動作の確認

- ① PWRランプが点灯することを確認します。
- ② ADSLランプが遅い点滅から早い点滅になり、数十秒後、点灯に変わることを確認します。
- ③ LANランプが点灯することを確認します。

正常に接続・設定が完了すると、ランプは下記の状態になります。



- フレッツ・ADSL回線の開通工事が完了していない場合、ADSLランプは遅い点滅のままで点灯しません。

4.2 インターネットに接続する

パソコンからインターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

パソコンからインターネットへの接続方法については、フレッツ接続ツールセットアップガイド等をご覧ください。

※本商品に「フレッツ接続ツールセットアップガイド」は同梱されていません。

- ① Webブラウザ(Internet Explorerなど)を起動します。
- ② インターネット上のホームページを開きます。

5. 本商品の機能について

5.1 パソコンのネットワークの設定

本商品の設定変更や状態確認を行うために必要なパソコンの設定について説明します。

(以下の設定画面は、DHCPサーバ機能を使用する場合の設定例です。)

DHCPサーバは工場出荷時に「使用する」になっています。

- パソコンを初期状態でお使いの場合は、ここでの設定は必要ありません。

→「本商品の設定」(p31)へお進みください。

Windows® XP の場合

以下は、あらかじめローカルエリア接続アイコンが登録されている場合の例です。

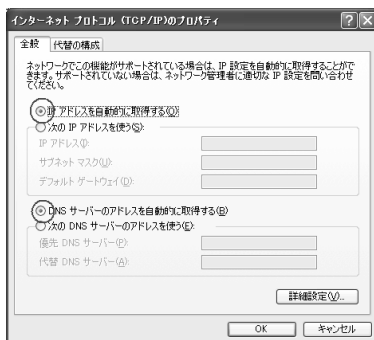
Windows® XPの設定により表示内容が異なる場合があります。

画面はWindows® XPのカテゴリ表示を例に記載したものです。

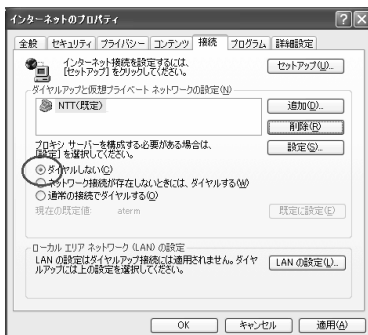
- ① [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]をクリックします。

[ローカルエリア接続アイコン]を右クリックして、プロパティを選択します。

[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。[IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバのアドレスを自動的に取得する]にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックしてください。



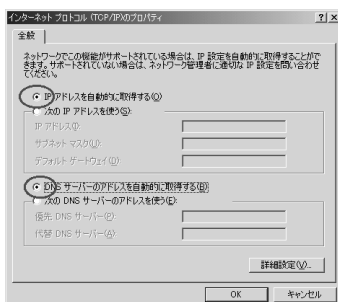
- ②引き続き、[コントロールパネル]の[インターネットオプション]をダブルクリックします。[接続]タブで「ダイヤルしない」という項目にチェックを入れ[OK]ボタンで保存してください。



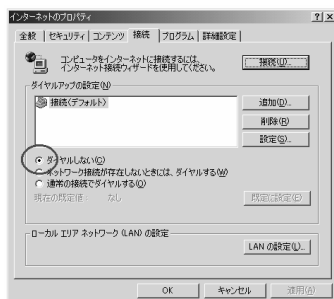
Windows® 2000 の場合

- ① [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]の[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックします。

[ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。[コンポーネントリスト]から[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。[IPアドレスを自動的に取得]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックしてください。

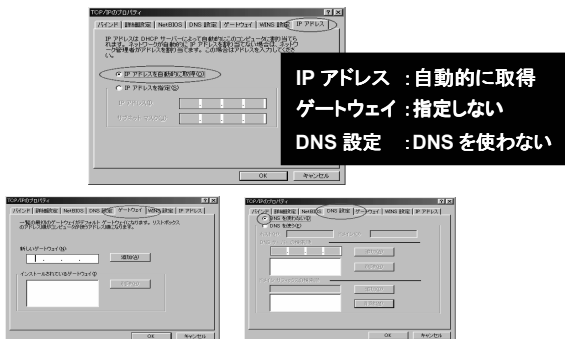


- ② 引き続き、[コントロールパネル]の[インターネットオプション]をダブルクリックします。[接続]タブで[ダイヤルしない]という項目にチェックを入れ、[OK]ボタンで保存してください。

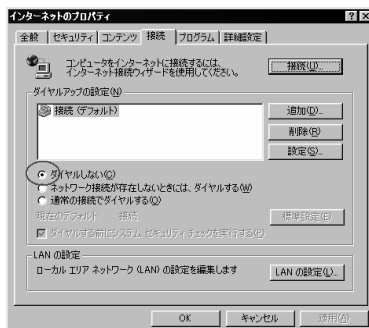


Windows® Me/98/95 の場合

- ① [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]の[ネットワーク]をダブルクリックして、[現在のネットワークコンポーネント]から[TCP/IP→お使いのLANカード(またはお使いのLANボード)]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。[IPアドレス]タブをクリックして、[IPアドレスを自動的に取得]にチェックを入れ、[ゲートウェイ]タブをクリックし、指定されていないことを確認し、[DNS設定]タブをクリックし、[DNSを使わない]にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックしてください。



- ② 引き続き、[コントロールパネル]の[インターネットオプション]をダブルクリックします。[接続]タブで[ダイヤルしない]という項目にチェックを入れ [OK]ボタンで保存してください。



Mac® OS X の場合

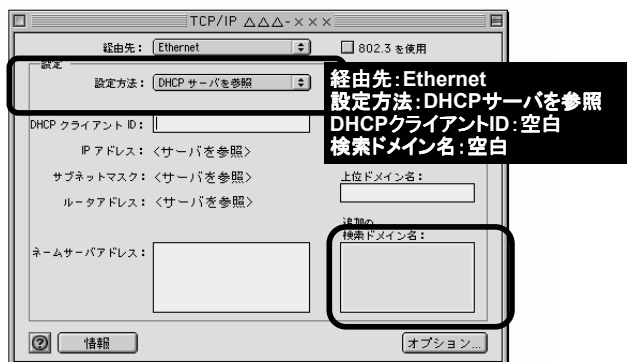
- ① アップルメニューから[システム環境設定]→[ネットワーク]を選択してください。
- ② [表示]を[内蔵Ethernet]にし、[設定]を[DHCPサーバを参照]にします。
- ③ [DHCPクライアントID]と[検索ドメイン]を空白にします。



- ④ [今すぐ適用]をクリックして、ウィンドウを閉じます。

Mac® OS 9.x/8.x の場合

- ① アップルメニューから[コントロールパネル]→[TCP/IP]を選択してください。
- ② [TCP/IP]の画面を開きます。[経由先]に[Ethernet]を設定します。
- ③ [設定方法]を[DHCPサーバを参照]に設定し、[DHCPクライアント]と[検索ドメイン名]を空白に設定してください。



- ④ 確認のダイアログが表示されたら[保存]をクリックします。

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

- 本図は、Mac® OS 9.2を事例に記載したものです。
上記OS以外をご利用の場合は、接続する装置やソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

5. 2 IPアドレスの確認

Windows® XP の場合

- ① [スタート]－[すべてプログラム]－[アクセサリ]－[コマンドプロンプト]をクリックします。
- ② “ipconfig /renew”を入力して[Enter]キーを押します。
- ③ IPアドレスが“192.168.1.XXX”になることを確認します。

Windows® 2000 の場合

- ① [プログラム]－[アクセサリ]－[コマンドプロンプト]をクリックします。
- ② “ipconfig /renew”を入力して[Enter]キーを押します。
- ③ IPアドレスが“192.168.1.XXX”になることを確認します。

Windows® Me/98/95 の場合

- ① [スタート]－[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
- ② “winipcfg”を入力して[OK]をクリックします。
- ③ Ethernetアダプタ情報のプルダウンウィンドウの▼ をクリックして“お使いのLANカード／ボード”を選択します。
- ④ [解放]をクリックします。
- ⑤ [書き換え]をクリックします。
- ⑥ IPアドレスが“192.168.1.XXX”になることを確認します。
- ⑦ [OK]をクリックします。

Macintosh® の場合

- ① アップルメニューから[コントロールパネル]→[TCP/IP]を選択します。
- ② IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.1.XXX」になっていることを確認します。

5.3 機能説明

本商品の設定

本商品の設定をInternet ExplorerやNetscape Navigator® などのWebブラウザを使って行います。

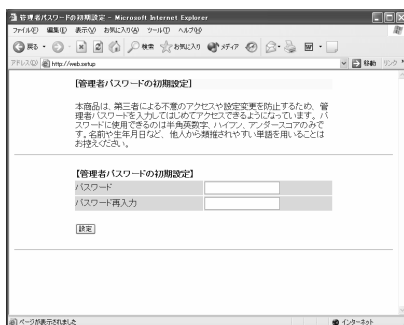
あらかじめ本商品とパソコンなど使用する機器を接続しておきましょう。

- ① パソコンなどを起動します。
- ② Webブラウザを起動し、「<http://web.setup/>」と入力して設定のページを開きます。

本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。(工場出荷時は 192.168.1.1です。)

例: <http://192.168.1.1>

- ③ 管理者用パスワードの初期設定を行います。
画面に従ってパスワードを設定してください。



- ④ [設定]をクリックします。
- ⑤ ユーザー名とパスワードを入力します。
ユーザー名には「user」と入力します。



- ⑥ [OK]をクリックする。

■■お願い■■

設定は、[登録]ボタンをクリックして本商品を再起動してからでないと有効になりません。

- お使いのWebブラウザの設定でJavaScript® を有効にしてください。
- WebブラウザやOSの設定で、プロキシサーバを使用する設定になっていると、正しく操作できないことがあります。
- 説明に使用している画面表示はお使いのWebブラウザやお使いのOSによって異なります。画面は、Windows® XPでInternet Explorerを使用した場合の例です。
- Web設定の画面のデザインは変更になることがあります。

基本設定

本商品の動作モードを設定します。

設定値を選択・入力した後は、[設定]をクリックします。

メニュー[基本設定]から[基本設定]を選択してください。

【LAN側IPアドレス／ネットマスク】

- ・LAN側IPアドレス(初期値: 192.168.1.1)

本商品のLAN側IPアドレスを設定変更できます。

- ・ネットマスク(初期値255.255.255.0)

本商品のLAN側ネットマスクを設定変更できます。

000.000.000.000形式(000は0～255)か、1～32のマスク長(ビット数指定)で設定します。

【DHCPサーバ】(初期値: DHCPサーバを有効にする)

DHCPサーバの有効／無効を設定することができます。

【ADSLモデム設定】

- ・カプセル化方式(初期値:LLC(LLC Encapsulation))

本項目は初期値のままでご使用ください。

- ・送受信PVCのVCI値(初期値:32)

本項目は初期値のままでご使用ください。

- ・送受信PVCのVCI値(初期値:0)

本項目は初期値のままでご使用ください。

- ・ラインモード(初期値:自動設定)

自動設定 : 契約サービスに応じてG.dmtかG.liteが自動選択します。

G.lite固定 : 強制的にG.liteモードに固定します。

本項目は初期値のままでご使用ください。

【フィルタ設定】(初期値:拒否)

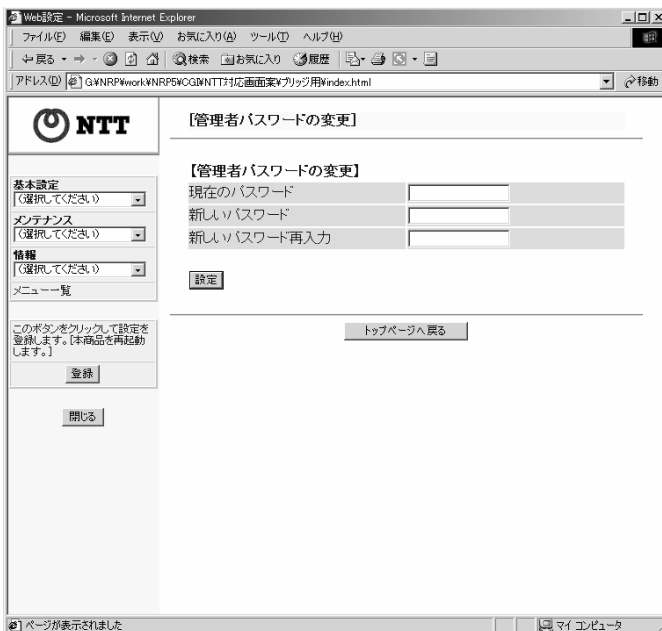
PPPoE以外のパケットをフィルタすることによって、

通過／拒否を選択設定できます。

管理者パスワードの変更

管理者パスワードを変更することができます。

メニュー[メンテナンス]から[管理者パスワードの変更]を選択してください。



【管理者パスワードの変更】

- ① それぞれのパスワードを入れます。

パスワードに使用できる文字は、

0～9, a～z, A～Z, -(ハイフン), _(アンダーバー)です。

最大半角64文字まで設定できます。

- ② [設定]をクリックします。

- パスワードがわからなくなってしまう場合は、本商品を初期化してください。

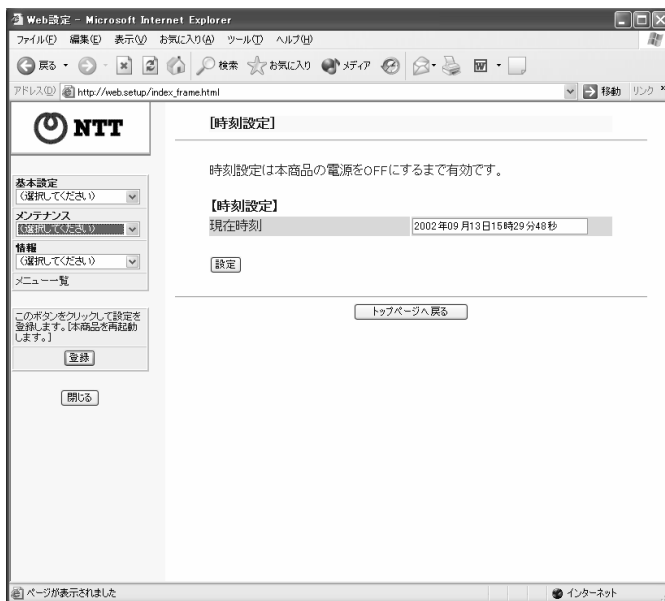
このとき全ての設定値が工場出荷状態に戻ります。

初期化の方法については、本書p46『本商品の初期化』を参照してください。

時刻設定

本商品に、パソコンの日付と時刻を設定します。

メニュー[メンテナンス]から[時刻設定]を選択してください。



【時刻設定】

現在の時刻には、パソコンの日付と時刻が表示されています。

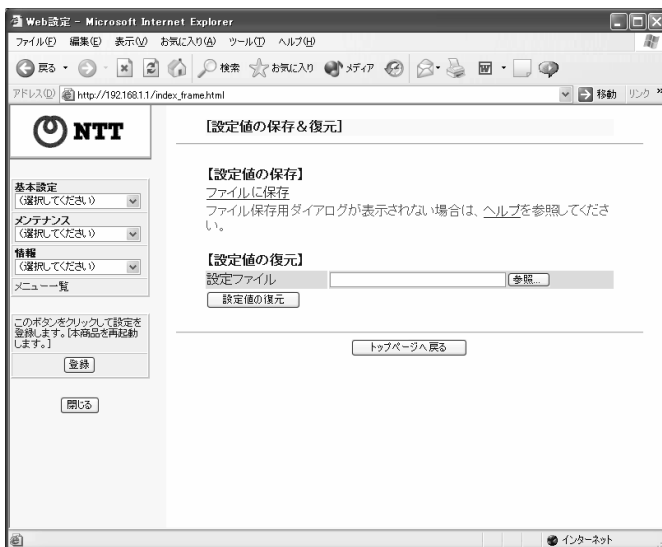
[設定]をクリックすると、本商品にパソコンの日付と時刻が設定されます。

※[設定]をクリックしないと本商品へは反映されません。

設定値の保存 & 復元

現在の本商品の設定内容をファイルに保存および復元することができます。
設定内容をパソコンのハードディスクにバックアップファイルとして保存しておく、保存済みのバックアップファイルから本商品に設定内容を復元することも可能です。

メニュー[メンテナンス]から[設定値の保存 & 復元]を選択します。



【設定値の保存】

<Windows® の場合>

- ① [ファイルに保存]をクリックします。
Windows® XPで、Internet Explorerを使用している場合は
[ファイルに保存]を右クリック→[対象をファイルに保存]をクリックし
- ③へお進みください。
- ② Internet Explorerの場合は、
[このファイルをディスクに保存する]を選択し、[OK]をクリックします。
Netscape Navigator®の場合は、③へお進みください。
- ③ ファイルの保存先を指定し、[保存]をクリックします。
- ④ Internet Explorerの場合は、[閉じる]をクリックします。

＜Macintosh® の場合＞

- ① Internet Explorerの場合は、[ファイルに保存]にマウスカースルをあわせて押し続けると、プルダウンメニューが表示されるので、[リンクをディスクにダウンロード]をクリックします。
Netscape Navigator® の場合は、「ファイルに保存」をクリックし、[保存する]をクリックします。
- ② ファイルの保存先を指定し、[保存]をクリックします。

【設定値の復元】

＜Windows® の場合＞

- ① [参照]をクリックし、設定内容を保存したファイルを指定します。
- ② [開く]をクリックします。
- ③ [設定値の復元]をクリックします。
- ④ [OK]をクリックします。
- ⑤ [再起動]をクリックすると、本商品が再起動します。

＜Macintosh® の場合＞

- ① [参照]をクリックし、設定内容を保存したファイルを指定します。
- ② [開く]をクリックします。
- ③ [設定値の復元]をクリックします。
- ④ [OK]をクリックします。

Internet Explorerの場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら[送信]をクリックします。

Netscape Navigator®の場合は、「そちらから送信される情報は・・・」画面が表示されたら[OK]をクリックします。

- ⑤ [再起動]をクリックすると本商品が再起動します。
- ⑥ [OK]をクリックします。

Internet Explorerの場合は、「セキュリティの通知」の画面が表示されたら[送信]をクリックします。

Netscape Navigator®の場合は、「そちらから送信される情報は・・・」画面が表示されたら[OK]をクリックします。

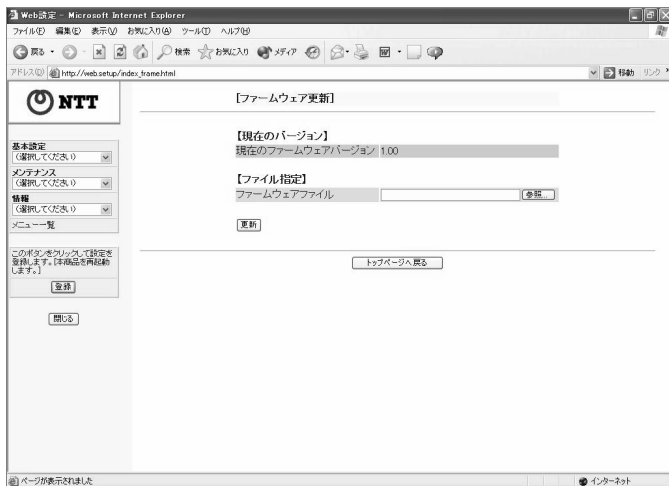
■ ■ お願 い ■ ■

設定値を復元するときは、他機種のバックアップファイルを指定しないでください。
正しく復元できません。

ファームウェア更新

本商品のファームウェアを更新(バージョンアップ)します。

メニュー[メンテナンス]から[ファームウェア更新]を選択してください。



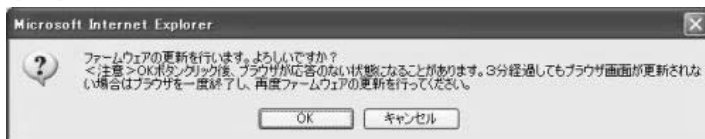
【現在のバージョン】

本商品の現在のファームウェアバージョンを表示しています。

【ファイル指定】

ファームウェアを更新します。

- ① 最新のファームウェアを当社ホームページからダウンロードします。
- ② [参照]をクリックします。
- ③ ダウンロードしたファームウェアのファイルを指定します。
- ④ [更新]をクリックします。
- ⑤ [OK]をクリックします。



しばらくすると、Web ブラウザの画面に「ファームウェア更新中です。
1 分 30 秒ほどお待ちください。」と表示されます。

⑥ [OK]をクリックする。



- バージョンアップが終了しても、ADSLランプが緑点滅を開始しない場合
バージョンアップの途中で本商品の電源を切るなどの原因でバージョンアップ
に失敗しています。その場合には、本書の「保守サービスのご案内」中の「故
障の場合」に記載されている問い合わせ先にご連絡ください。

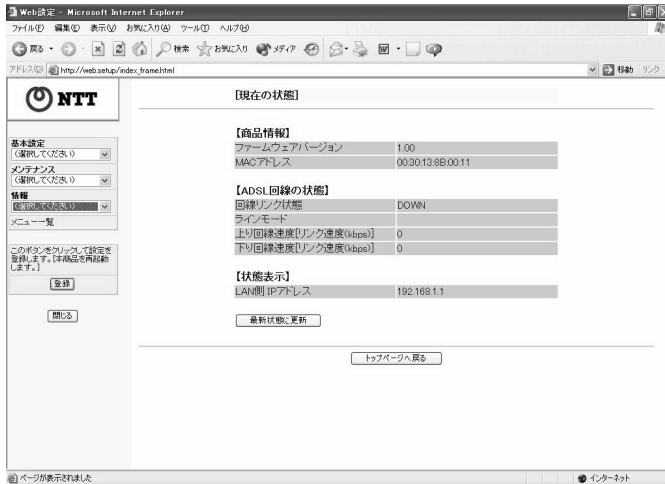
■■お願い■■

- ・バージョンアップを行う前に、すべての通信を終了させてください。
- ・バージョンアップ中は、本商品の電源を切らないでください。
- ・本商品用以外のファームウェアを使ってバージョンアップを行うことはできません。無理にバージョンアップを行うと、本商品が動作しなくなります。
- ・本商品の機能がバージョンアップされ、取扱説明書の記載事項に変更・追加が生じた場合、取扱説明書もバージョンアップされ、PDFファイル形式で、当社のホームページに公開されます。最新の取扱説明書が必要なときは、こちらもあわせてダウンロードしてください。

現在の状態

本商品の装置情報や設定内容を表示します。

メニューの[情報]から[現在の状態]を選択してください。



下記の状態が表示されます。

【商品情報】

ファームウェアバージョン : 本商品のファームウェアバージョンです。
MACアドレス : LANポートのMACアドレスです。

【ADSL回線の状態】

- ・ 回線リンク状態

ADSL 回線のリンクが確立されているかどうか表示します。

- ・UP :ADSL 回線のリンクが確立されている。

- ・DOWN:回線が接続されていない場合や、同期がとれていない場合

- ・ ラインモード

回線接続のラインモードを表示します。

- ・G.lite :ITU-T G.992.2.2(G.lite)Annex C モードで接続されている

- ・G.dmt :ITU-T G.992.2.1(G.dmt)Annex C モードで接続されている

- ・ 上り回線速度[リンク速度(kbps)]

ADSL 回線の上り方向の現在のリンク速度を表示しています。

- ・ 下り回線速度[リンク速度(kbps)]

ADSL回線の下り方向の現在のリンク速度を表示しています。

【状態表示】

LAN 側 IP アドレス : 本商品の LAN 側の IP アドレスです。「基本設定」で
設定した値が表示されます。

【最新状態に更新】

[最新状態に更新]をクリックすると、最新の状態が表示されます。

通信情報ログ

通信情報ログ(接続動作履歴)を表示することができます。

メニュー[情報]から[通信情報ログ]を選択します。



[ファイルに保存]

通信情報ログをテキストファイルでパソコンに保存することができます。

<Windows® の場合>

- ① [ファイルに保存]をクリックします。
Windows® XPで、Internet Explorerを使用している場合は
[ファイルに保存]を右クリック→[対象をファイルに保存]をクリックし
- ③へお進みください。
- ② Internet Explorerの場合は、
[このファイルをディスクに保存する]を選択し、[OK]をクリックします。
Netscape Navigator®の場合は、③へお進みください。
- ③ ファイルの保存先を指定し、[保存]をクリックします。
- ④ Internet Explorerの場合は、[閉じる]をクリックします。



<Macintosh® の場合>

- ① Internet Explorer® の場合は、「ファイルに保存」にマウスカーソルをあわせて押し続けると、プルダウンメニューが表示されるので、「リンクをディスクにダウンロード」をクリックします。
Netscape Navigator® の場合は、「ファイルに保存」をクリックし、[保存する]をクリックします。
- ② ファイルの保存先を指定し、[保存]をクリックします。

[保存]

通信情報ログを本商品内に保存することができます。

- ① [保存]をクリックします。
Macintosh® でInternet Explorer®の場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら[送信]をクリックします。
Macintosh® でNetscape Navigator® の場合は、「そこから送信される情報は…」画面が表示されたら[OK]をクリックします。
これらの画面はブラウザの設定によっては表示されない場合があります。
- ② 「通信情報ログ」画面が再表示されます。

[クリア]

通信情報ログをクリアします。

- ① [クリア]をクリックします。
Macintosh®でInternet Explorer®の場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら[送信]をクリックします。
Macintosh®でNetscape Navigator® の場合は、「そこから送信される情報…」画面が表示されたら[OK]をクリックします。
これらの画面はブラウザの設定によっては表示されない場合があります。
- ② [最新状態に更新]をクリックします。
Macintosh®でInternet Explorer®の場合は、「セキュリティの通知」画面が表示されたら[送信]をクリックします。

44 本商品の機能について

Macintosh®でNetscape Navigator® の場合は、「そちらから送信される情報…」画面が表示されたら[OK]をクリックします。
これらの画面はブラウザの設定によっては表示されない場合があります。

【最新状態に更新】

[最新状態に更新]をクリックすると、最新の通信情報ログを表示します。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して購入時の状態に戻すことをいいます。本商品のパスワードを忘れてしまった場合や本商品の設定を最初からやり直したい場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

- ① いったん本商品の電源アダプタを抜きます。
 - ② 本商品の電源アダプタを差し込みます。
 - ③ TESTランプが点灯している間に、INITスイッチを押します。（本商品のPWRランプ以外の全てのランプが点滅を開始するまで押し続けます。）
-
- 本商品のランプが全点灯して工場出荷状態に初期化されます。
 - ADSLランプが点滅を開始したら、初期化は完了です。

※ 初期化が完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。

6. 付録

6. 1 故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、修理に出す前に次の点を確認してください。

こんなとき	考えられる原因	チェックポイント
PWR ランプ が点灯しない。	電源アダプタが正しく接続されていない。	電源アダプタが正しく電源コンセントに接続されているか確認してください。
	電源コンセントに電源がきていない。	他の電気製品を接続し、電源コンセントに電気がきているか確認してください。
数分間、待ってもADSLランプが点灯しない（遅い点滅している）。	フレッツ・ADSL回線の開通工事が完了していない。	当社のサービス取扱所にフレッツ・ADSL回線の開通工事が完了しているか確認してください。
	本商品とスプリッタ間の電話機コードが正しく接続されていない。	付属の電話機コードでADSLスプリッタと正しく接続されているか確認してください。
	ADSLスプリッタと回線モジュラージャック間の電話機コードが正しく接続されていない。	電話機コードでスプリッタと回線モジュラージャックが正しく接続されているか確認してください。
LANランプが点灯しない。	接続されている装置との間でリンクパルスが受信されていない。	付属のLANケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	本商品とパソコン間のLANケーブルが正しく接続されていない。	接続されているパソコンが正常に動作しているか（電源は、投入されているか等）確認してください。
		付属のLANケーブルが正しく接続されているか確認してください。
PWR ランプ、ADSL ランプ、LANランプは点灯しているが、データ通信ができない。	本商品に接続されているパソコンの設定が正しくない。	パソコンが正しく設定されているか確認してください。

こんなとき	考えられる原因	チェックポイント
Web 設定画面が開けない、または、Web画面操作が正常にできない。	本商品の設定を間違えた。	本商品を初期化してください。
	本商品に接続されているパソコンの設定が正しくない。	お使いのWebブラウザの設定でJavaScript® を有効にしてください。
		Web ブラウザや OS の設定でプロキシサーバを使用する設定になっていると、正しく操作できない場合があります。

6. 2 製品仕様

■ADSLモデム-MNⅡ仕様

項 目	仕 様
WANインタフェース	
物理インタフェース	6ピンモジュージャック(RJ-11)
ポート数	1ポート
規格	ITU-T G.992.1 Annex C ITU-T G.992.2 Annex C
LANインタフェース	
物理インタフェース	8ピンモジュージャック(RJ-45)
ポート数	1ポート
規格	100BASE-TX/10BASE-T(IEEE 802.3u/802.3)
全二重/半二重	オートネゴシエーション
MDI/MDI-X	MDI-X固定
表示部(ランプ表示)	
ADSL (緑)	ADSLリンク確立時点灯
TEST (緑)	セルフテスト実行時点灯
LAN (緑)	LANリンク確立時点灯
DATA (緑)	LANデータ送受信時点灯
PWR (緑)	電源通電時点灯
操作部	
INIT	設定初期化用スイッチ
動作環境	温度:5~40℃ 湿度:5~85% (結露しないこと)
外形寸法	約35mm(W)×176mm(D)×181mm(H) (突起部分除く)
質量	約0.7 kg(電源アダプタ含む)
電源	AC100V±10V(50/60Hz)
消費電力	最大12W
電磁妨害波規格	VCCIクラスB

■ADSLスプリッタ-N3（スプリッタセットの場合に付属）

項 目		仕 様
インタフェース		
回線 インタフェース	物理インタフェース	6ピンモジュージャック(RJ-11)
	ポート数	1ポート
ADSLモデム用 インタフェース	物理インタフェース	6ピンモジュージャック(RJ-11)
	ポート数	1ポート
電話機用 インタフェース	物理インタフェース	6ピンモジュージャック(RJ-11)
	ポート数	1ポート
適用回線		フレッツ・ADSL、ADSL接続サービス
外形寸法		約 43mm(W) × 58mm(D) × 24mm(H) (突起部分除く)
質量		約 50 g
動作環境		温度: 5～40℃ 湿度: 5～85% （結露しないこと）

6. 3 保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

(詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	<p>● 修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。)</p> <p>● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様へおうかがいするための費用が不要になります。</p>

● 故障の場合

故障した場合は以下へお問い合わせください。

- NTT東日本エリア(北海道、東北、関東、甲信越地区)の方

お問い合わせ先: ☎ 0120-242751

- NTT西日本エリア(東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)の方

お問い合わせ先: ☎ 0120-248995

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

● 廃棄方法に関して

本商品を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせください。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ: <http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>



© 2002 NTTEAST・NTTWEST

本 2347-1 (2002.10)
ADSL モデム MN2 トリセツ